

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	30	事業名	地域福祉推進事業	担当部課	福祉部福祉課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	7 市民参加の仕組みづくり		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市地域福祉計画		3-1-1 社会福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成30年度に策定した第2次長久手市地域福祉計画に基づき、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、「地域福祉の推進」のための取組を行う。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ・市の地域福祉に大きな役割を担う社会福祉協議会に対して、事業費・運営費等の補助を行う。 ・市民活動に対し、スマイルポイントを付与し、地域社会に参加するきっかけづくりを行う。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、事業者、市職員				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・高齢者をはじめ市民が、健康で自分らしく暮らせるよう地域社会へ参加するきっかけ作りとする。				

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	事業費(A)	千円	予算	117,784	111,864	116,225	119,136	107,845
			決算	109,810	96,137	105,523	112,502	
人件費(B)	千円	決算	-	-	-	11,956		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	109,810	96,137	105,523	124,458		
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		-	-	-	879	879	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円						142	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
		スマイルポイント事業交換者数	人	目標	300	500	600	620
			実績	395	571	580	454	
	(指標の設定根拠) 活動の対価としての交換品に還元した人数により、周知度と活動継続に対するインセンティブの高さを図ることができるため。 (前年から指標を変更した場合はその理由)			(数値目標の根拠) 交換者数は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、令和2年度と同様の数値とした。				
	(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 交換者数は、制度開始時の伸び率は大きかったが、近年は微増の傾向となっていた。リピーターの活動は定着したが、令和2年度については新型コロナウイルスの影響により減少となった。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度については新型コロナウイルスの影響により減少したが、年々ポイントの交換者数及び還元金額が増加しており、ポイントを貯めるということが、継続して活動に参加することへのインセンティブとして効果がある。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 市民活動を新たに始めようというきっかけとなるよう、昨年度実施したアンケート結果に基づき事業周知を行うなど、事業改善に向けた検討を行う。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	社会福祉協議会補助事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
		実績						
(3) 事業達成度	%	見込	100	100	100	100	100	
		実績	46.7					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 補助対象事業6事業(①サロン活動の支援②地域福祉事業③共同募金運動事業④ボランティア養成事業⑤福祉教育事業⑥福祉団体事務)のうち、1事業(③)は目標達成し、3事業(②④⑤)は一部未達成、2事業(①⑥)は遅れている。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	ながくて地域スマイルポイント事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績	879				
	(2) 【アクションプラン】スマイルポイント事業交換者数【単年】	人	見込	620	650	680	700	700
		実績	454					
(3) スマイルポイント事業登録者	人	見込	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		実績	640					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 市内福祉事業等におけるボランティア活動、市民主催行事等への参加及び市民団体が自主的に実施する奉仕活動に対してポイントを付与し、貯まったポイントを図書カード等に交換							今後の方向性	拡充

事業を構成する 事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ながくて地域スマイルポイント事業などを通じて市民活動を活性化させ、市民による自主的な活動への発展を促す。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 2025年までに、地域住民の自主的な活動による見守りの体制等を構築する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・社会福祉協議会の組織・業務について、適正で効率的な人員配置を目指すことで、補助金を削減してください。また、市から委託している事業を精査し、委託費の減額に努めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		